

平成24年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	北海道		市町村類型	I - O	指定団体等の指定状況		区分		平成24年度(千円)	平成23年度(千円)	区分		平成24年度(千円・%)	平成23年度(千円・%)																																																																		
					財政健全化等	×	歳入総額	2,989,520	3,093,959	実質収支比率	1.2	3.2																																																																				
市町村名	浦臼町		地方交付税種地	2-1	財源超過	×	歳出総額	2,839,686	3,019,579	経常収支比率	80.4	84.5																																																																				
					首都	×	歳入歳出差引	149,834	74,380	(※1)	(84.8)	(89.1)																																																																				
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	126,614	16,637	標準財政規模	1,873,645	1,818,416																																																																				
人口	22年国調(人)	2,206	産業構造(※5)		中部	×	実質収支	23,220	57,743	財政力指数	0.16	0.17																																																																				
	17年国調(人)	2,417			過疎	○	単年度収支	-34,523	15,188	公債費負担比率	26.5	29.4																																																																				
	増減率(%)	-8.7			山振	×	積立金	127,003	520	健全化判断比率																																																																						
住民基本台帳人口(※7)	25.03.31(人)	2,140	区分	22年国調	17年国調	低開発	×	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-																																																																			
	うち日本人(人)	2,136		第1次	576	605	指数表選定	○	実質単年度収支	111,597	76,697	実質公債費比率	17.2	18.0																																																																		
	24.03.31(人)	2,182	第2次					基準財政収入額	254,112	273,745	資金不足比率(※4)																																																																					
	うち日本人(人)	2,182			50.7	46.8		基準財政需要額	1,712,437	1,657,837																																																																						
	増減率(%)	-1.9	第3次		12.9	13.5		標準税収入額等	315,348	337,819																																																																						
	うち日本人(%)	-2.1			413	512		経常経費充当一般財源等	1,537,535	1,549,321																																																																						
	面積(km ²)	101.08			36.4	39.6		歳入一般財源等	2,165,373	2,115,116																																																																						
人口密度(人/km ²)	22																																																																															
世帯数(世帯)	920																																																																															
職員の状況																																																																																
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	4,356,933	4,501,824																																																																					
	市区町村長	1	7,516		一般職員	46	136,114	2,959	うち公的資金	4,249,433	4,488,824																																																																					
	副市区町村長	1	6,055		うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	35,507	85,861																																																																					
	教育長	1	5,535		うち技能労務職員	-	-	-	収益事業収入	-	-																																																																					
	議会議長	1	2,480		教育公務員	2	5,846	2,923	土地開発基金現在高	41,605	41,602																																																																					
	議会副議長	1	1,970		臨時職員	-	-	-	財政調整基金	982,234	855,231																																																																					
	議会議員	7	1,650		合計	48	141,960	2,958	積立金現在高	175,712	155,963																																																																					
					ラスバイレス指数(※6)		101.5	(93.7)	減債基金	829,358	790,004																																																																					
									その他特定目的基金																																																																							
	<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計等の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> </tr> <tr> <td>(1) 一般会計</td> <td></td> <td>(2) 国民健康保険特別会計</td> <td></td> <td>(4) 下水道事業特別会計</td> <td>(5) 中空地広域市町村圏組合(普通会計分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(3) 後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(13) 浦臼町土地開発公社</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(6) 砂川地区保健衛生組合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(7) 西空知広域水道企業団</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(8) 空知中部広域連合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(9) 砂川地区広域消防組合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(10) 奈井江浦臼学校給食組合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(11) 空知教育センター組合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12) 中・北空知廃棄物処理広域連合</td> </tr> </table>															一般会計等の一覧	事業会計等の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	(1) 一般会計		(2) 国民健康保険特別会計		(4) 下水道事業特別会計	(5) 中空地広域市町村圏組合(普通会計分)			(3) 後期高齢者医療特別会計			(13) 浦臼町土地開発公社						(6) 砂川地区保健衛生組合						(7) 西空知広域水道企業団						(8) 空知中部広域連合						(9) 砂川地区広域消防組合						(10) 奈井江浦臼学校給食組合						(11) 空知教育センター組合					
一般会計等の一覧	事業会計等の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																											
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名																																																																											
(1) 一般会計		(2) 国民健康保険特別会計		(4) 下水道事業特別会計	(5) 中空地広域市町村圏組合(普通会計分)																																																																											
		(3) 後期高齢者医療特別会計			(13) 浦臼町土地開発公社																																																																											
					(6) 砂川地区保健衛生組合																																																																											
					(7) 西空知広域水道企業団																																																																											
					(8) 空知中部広域連合																																																																											
					(9) 砂川地区広域消防組合																																																																											
					(10) 奈井江浦臼学校給食組合																																																																											
					(11) 空知教育センター組合																																																																											
					(12) 中・北空知廃棄物処理広域連合																																																																											

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
 ※6: ラスバイレス指数の()内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。
 ※7: 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	270,090	9.0	270,090	14.9	普通税	268,256	99.3	15,112
地方譲与税	46,428	1.6	46,428	2.6	法定普通税	268,256	99.3	15,112
利子割交付金	563	0.0	563	0.0	市町村民税	90,889	33.7	1,981
配当割交付金	231	0.0	231	0.0	個人均等割	2,912	1.1	-
株式等譲渡所得割交付金	60	0.0	60	0.0	所得割	75,963	28.1	-
地方消費税交付金	18,819	0.6	18,819	1.0	法人均等割	7,821	2.9	1,296
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	4,193	1.6	685
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	160,398	59.4	10,581
自動車取得税交付金	9,932	0.3	9,932	0.5	うち純固定資産税	160,398	59.4	10,581
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	7,786	2.9	2,550
地方特例交付金	158	0.0	158	0.0	市町村たばこ税	9,183	3.4	-
地方交付税	1,623,739	54.3	1,458,325	80.4	釧産税	-	-	-
普通交付税	1,458,325	48.8	1,458,325	80.4	特別土地保有税	-	-	-
特別交付税	151,305	5.1	-	-	法定外普通税	-	-	-
震災復興特別交付税	14,109	0.5	-	-	目的税	1,834	0.7	-
(一般財源計)	1,970,020	65.9	1,804,606	99.5	法定目的税	1,834	0.7	-
交通安全対策特別交付金	479	0.0	479	0.0	入湯税	1,834	0.7	-
分担金・負担金	20,469	0.7	-	-	事業所税	-	-	-
使用料	58,827	2.0	-	-	都市計画税	-	-	-
手数料	6,869	0.2	-	-	水利地益税等	-	-	-
国庫支出金	268,692	9.0	-	-	法定外目的税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-
都道府県支出金	128,787	4.3	-	-	合計	270,090	100.0	15,112
財産収入	9,985	0.3	6,202	0.3				
寄附金	1,600	0.1	-	-				
繰入金	2,452	0.1	-	-				
繰越金	74,380	2.5	-	-				
諸収入	42,458	1.4	1,906	0.1				
地方債	404,502	13.5	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	99,972	3.3	-	-				
歳入合計	2,989,520	100.0	1,813,193	100.0				

区分		平成24年度		平成23年度	
徴収率	現・計	99.1	95.7	99.2	95.4
(%)	年	99.3	96.7	99.4	95.4
		98.9	95.0	99.1	95.2

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	195,300	実質収支	2,128
下水道	70,168	再差引収支	-840
上水道	5,632	加入世帯数(世帯)	392
工業用水道	-	被保険者数(人)	810
交通	-	被保険者	154
国民健康保険	23,191	1人当り	{ 保険税(料)収入額
その他	96,309		{ 国庫支出金
			{ 保険給付費

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	53,710	1.9	-	53,710	
総務費	446,788	15.7	13,990	384,856	
民生費	308,616	10.9	1,558	209,825	
衛生費	204,860	7.2	60,323	175,942	
労働費	5,002	0.2	-	167	
農林水産業費	205,182	7.2	31,277	111,658	
商工費	44,608	1.6	15,895	10,892	
土木費	265,849	9.4	76,223	190,846	
消防費	111,518	3.9	2,797	99,318	
教育費	566,911	20.0	414,562	204,380	
災害復旧費	10,377	0.4	-	574	
公債費	616,265	21.7	-	573,371	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	2,839,686	100.0	616,625	2,015,539	

性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	1,128,945	39.8	1,002,129	966,216	50.5
人件費	424,696	15.0	403,695	386,980	20.2
うち職員給	239,244	8.4	218,535	-	-
扶助費	87,984	3.1	25,063	25,063	1.3
公債費	616,265	21.7	573,371	554,173	29.0
元利償還金	616,249	21.7	573,355	554,157	29.0
内 うち元金	549,393	19.3	506,499	487,382	25.5
訳 うち利子	66,856	2.4	66,856	66,775	3.5
一時借入金利子	16	0.0	16	16	0.0
その他の経費	1,078,803	38.0	829,130	571,319	29.9
物件費	338,638	11.9	256,591	220,639	11.5
維持補修費	17,199	0.6	13,491	11,858	0.6
補助費等	329,108	11.6	241,393	212,496	11.1
うち一部事務組合負担金	190,016	6.7	180,216	170,028	8.9
繰出金	189,668	6.7	171,422	126,326	6.6
積立金	188,558	6.6	146,201	-	-
投資・出資金・貸付金	15,632	0.6	32	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	631,938	22.3	184,280	-	-
うち人件費	2,603	0.1	1,491	-	-
内 普通建設事業費	616,625	21.7	183,605	-	-
うち補助	412,273	14.5	59,147	-	-
うち単独	201,933	7.1	124,439	-	-
災害復旧事業費	10,377	0.4	574	-	-
失業対策事業費	4,936	0.2	101	-	-
歳出合計	2,839,686	100.0	2,015,539	-	-

(注釈)
 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、
 単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2) 各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

平成24年度 北海道浦臼町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	2,990	2,840	150	23	2	4,357	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	2,140人	(H25.3.31現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	2,136人	(H25.3.31現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	101.08	km ²	実質公債費比率	17.2%
歳入総額	2,989,520	千円	将来負担比率	2.7%
歳出総額	2,839,686	千円	市町村類型	H20 I-O H21 I-O H22 I-O
実収支	23,220	千円	(年度毎)	H23 I-O H24 I-O
標準財政規模	1,873,645	千円		
地方債現在高	4,356,933	千円		

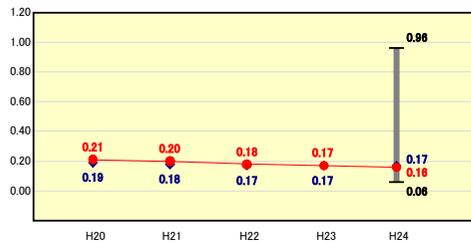


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。

財政力

財政力指数 [0.16]

類似団体内順位 43/131 全国平均 0.49 北海道平均 0.25

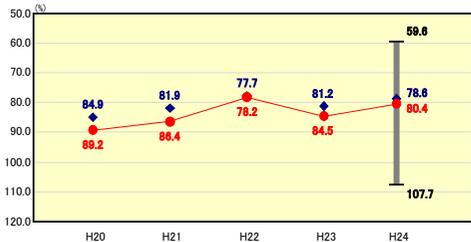


財政力指数の分析欄
 類似団体平均値であるが、年々減少し続けている状況。人口の減少と高齢化により、基幹産業である農業所得が減少し、長引く経済不況の影響もあり税収の減が続いているため、財政基盤が脆弱である。平成22年度に新たに策定した行財政改革集中プランに沿った施策の選択と重点化により魅力あるまちづくりを推進するとともに、町税の徴収強化や行財政の効率化に努め、財政の健全化を図る。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [80.4%]

類似団体内順位 77/131 全国平均 90.7 北海道平均 88.2

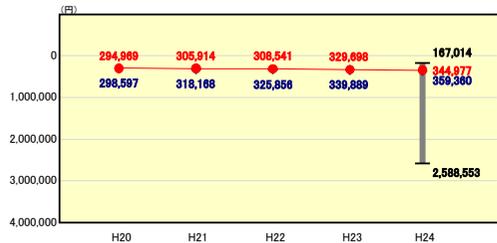


経常収支比率の分析欄
 昨年度より4.1減少し、類似団体平均値との差を1.8と縮めている。しかし依然として公債費に係るものが類似団体と比べて突出しており、数値悪化の主たる要因となっている。公債費の抑制が数値改善へ向けての取り組みとなるが、繰上償還等により公債費の縮減に努め、行財政改革集中プランに則った人件費の削減を実施し、徹底した歳出削減等義務的経費の削減に努め、特定財源の確保により数値の悪化を抑制する。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [344,977円]

類似団体内順位 60/131 全国平均 116,454 北海道平均 139,009

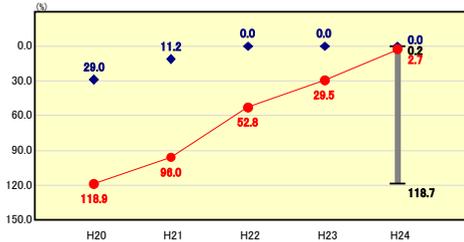


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 例年どおり概ね類似団体平均値で推移しているが、前年度より高い状況となっている。物件費については、行財政改革集中プラン等により委託業務等の徹底した見直しや歳出削減により相当程度の抑制しているが、人口が減少し続けているため削減効果が見えづらい状況となっている。人件費については独自削減等により改善が図れている。

将来負担の状況

将来負担比率 [2.7%]

類似団体内順位 88/131 全国平均 60.0 北海道平均 75.1

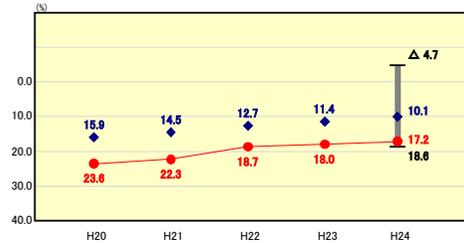


将来負担比率の分析欄
 基幹産業である農業に係る事業として平成11年度に実施した米穀乾燥調製施設建設事業(総事業費34.5億円、うち起債額19.3億円)等の過去の大型事業に係る地方債残高が高いことが原因で長い間将来負担比率を押し上げてきた。しかし充当可能基金の増加、普通交付税額の伸び等により順調に数値が良好化している。昨年度比においても26.8改善した。今後も新発債の抑制による地方債残高の圧縮に努め、今後も指標の維持・改善に努める。

公債費負担の状況

実質公債費比率 [17.2%]

類似団体内順位 127/131 全国平均 9.2 北海道平均 10.7

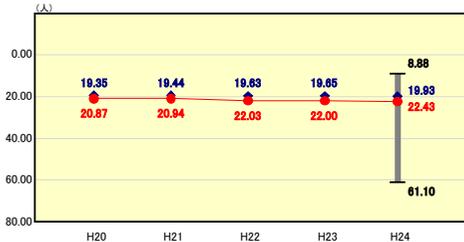


実質公債費比率の分析欄
 繰上償還における任意繰上償還の実施等により昨年度より0.8改善し、17.2となり、地方自治体財政健全化における地方債許可制移行基準団体はクリアした。しかし依然として道内平均よりも悪い状況であるため、新発債の抑制に努め公債費充当特定財源の確保等により、比率の改善に努め同意基準である16.0を目標に健全化を目指す。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [22.43人]

類似団体内順位 75/131 全国平均 7.00 北海道平均 8.10

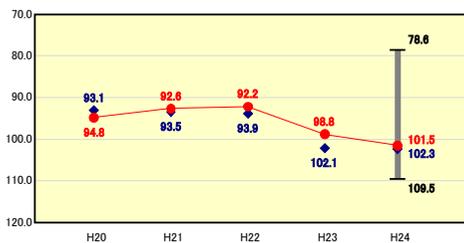


人口千人当たり職員数の分析欄
 定員適正化計画に基づき、退職者の不補充及び新規採用の見送りを行うなど改善を図ってきたが、人口減少の影響が大きいため類似団体平均を上回っている状態。昨年度より0.43悪化している。大幅に改善するためには今後、行政サービスを維持しつつ定員数を見直していく必要がある。

給与水準(国との比較)

ラスパイレス指数 [101.5]

類似団体内順位 50/131 全国市平均 106.6 全国町村平均 103.2



ラスパイレス指数の分析欄
 平成13年度から手当の独自削減を実施している。それに加えて、平成22年度からは本俸についても独自削減を実施し人件費の抑制に努めている。今後も行財政改革集中プランに基づいた独自削減を実施し、適正化に努める。しかしながら、昨年度は国家公務員に準じた削減を実施しなかったため数値が悪化し100.0を上回った。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

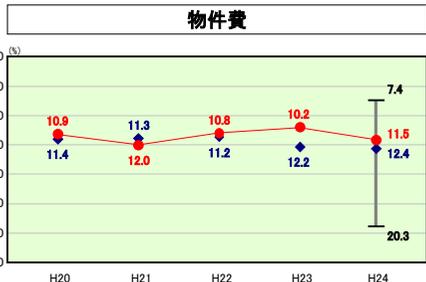
北海道浦臼町

経常収支比率の分析

人口	2,140 人	(H25.3.31現在)	実質赤字比率	- %
うち日本	2,136 人	(H25.3.31現在)	連結実質赤字比率	- %
面積	101.08 km ²		実質公債費比率	17.2 %
入総額	2,989,520 千円		将来負担比率	2.7 %
出総額	2,839,686 千円		市町村類型	H20 I-O H21 I-O H22 I-O
実収支	23,220 千円		(年度毎)	H23 I-O H24 I-O
標準財政規模	1,873,645 千円			
地方債現在高				



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。



類似団体内順位 46/131 全国平均 13.3 北海道平均 11.7

物件費の分析欄
 行財政改革集中プランにより各種委託業務の細部にわたる見直しや、直営化、徹底した歳出削減に努めており、昨年度に続き今年度についても人口1人当たりの物件費決算額も類似団体平均を下回っている状況であった。しかし今後においても行財政改革集中プランに基づき、更なる削減努力が必要である。



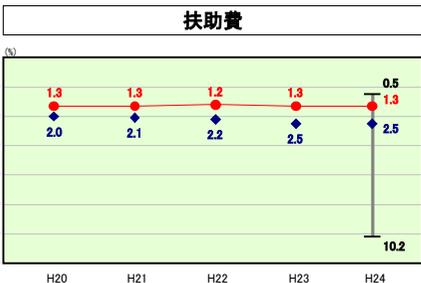
類似団体内順位 32/131 全国平均 24.8 北海道平均 21.9

人件費の分析欄
 類似団体比で職員数が多いのに対し、経常収支比率が低くなっているのは、消防業務やごみ処理業務等、多岐にわたる一部事務組合に加入していることが要因である。行財政改革集中プランや定員適正化計画に基づき、職員数の削減等人員費の抑制や業務の効率化に努めているが、人口が減少し続けていることも影響し、人口1人当たりの人件費決算額も類似団体平均を上回っている。今後とも行政サービスを維持しつつ、各計画に基づき人件費の削減に努め



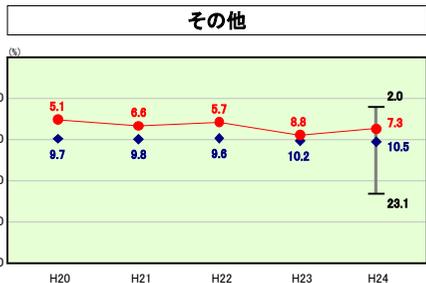
類似団体内順位 72/131 全国平均 10.1 北海道平均 11.5

補助費等の分析欄
 多くの業務において一部事務組合に加入して実施していることから、平成20年度まで類似団体平均を上回っていたが、平成21年度より各種団体への補助金の適正化・見直しを進め、様々な手法により増加の抑制に努めてきたことにより一定の成果を上げている。今後とも住民の理解を得つつ、行政サービスの維持又は効率化を図っていく。



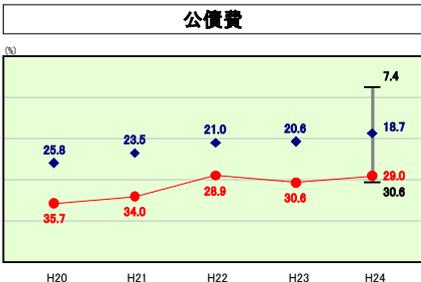
類似団体内順位 16/131 全国平均 11.2 北海道平均 10.3

扶助費の分析欄
 高齢化による医療給付費の増など増加に寄与する部分と人口減少や少子化による減少に寄与する部分があり、類似団体平均を下回って推移している。国の施策や制度改正等に左右され、社会保障関係費は上昇傾向となることが予想されるが、今後も適正な執行に努めていく。



類似団体内順位 34/131 全国平均 12.5 北海道平均 12.9

その他の分析欄
 その他経費に係る経常収支比率が低い要因としては、国民健康保険特別会計への赤字補てん的繰出しがないことである。しかし下水道事業特別会計においては下水道資本費平準化債の活用をやめたことにより、平成23年度から一般会計からの公債費財源繰出しが増加したため増加している。それでも特別会計も3会計と少ないため、類似団体平均を下回っている。今後とも一般会計に安易に頼ることのない財政運営を続ける必要がある。



類似団体内順位 127/131 全国平均 18.8 北海道平均 19.9

公債費の分析欄
 公債費以外の経常収支比率が類似団体を下回っているのに対し、公債費の経常収支比率が突出して高くなっており、本町の財政硬直化の第一要因となっている。人口1人当たりの公債費決算額を見ると、過去の大規模事業における地方債の残高が多額であることが財政を圧迫している。平成19年度より緩やかな減少傾向が続いている。今後も、大規模事業が予定されており、大きな改善は見込めない状況である。新発債の抑制、繰上償還等の実施により



類似団体内順位 12/131 全国平均 71.9 北海道平均 68.3

公債費以外の分析欄
 公債費以外の経常収支比率はすべて、類似団体平均を下まわっている。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

北海道浦臼町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	424,696	198,456	181,230	9.5
賃金(物件費)	38,901	18,178	17,081	6.4
一部事務組合負担金(補助費等)	90,828	42,443	26,636	59.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,254	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	5,555	2,596	8,709	▲70.2
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	2,603	1,216	3,938	▲69.1
▲退職金	▲44,886	▲20,975	▲20,735	1.2
合計	517,697	241,914	219,113	10.4

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	22.43	19.93	2.50
ラスパイレース指数	101.5	102.3	▲0.8

(注) 住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。(公債費及び普通建設事業費についても同様)

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

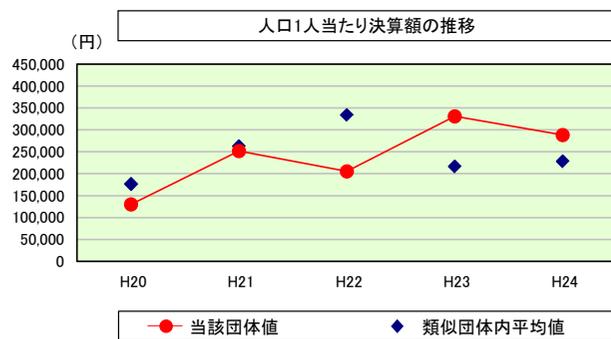


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	597,132	279,034	143,965	93.8
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	62,654	29,278	29,982	▲2.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	74,192	34,669	7,394	368.9
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	2,919	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	16	7	39	▲82.1
▲特定財源の額	▲42,894	▲20,044	▲7,859	155.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲445,301	▲208,085	▲123,617	68.3
合計	245,799	114,859	52,822	117.4

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

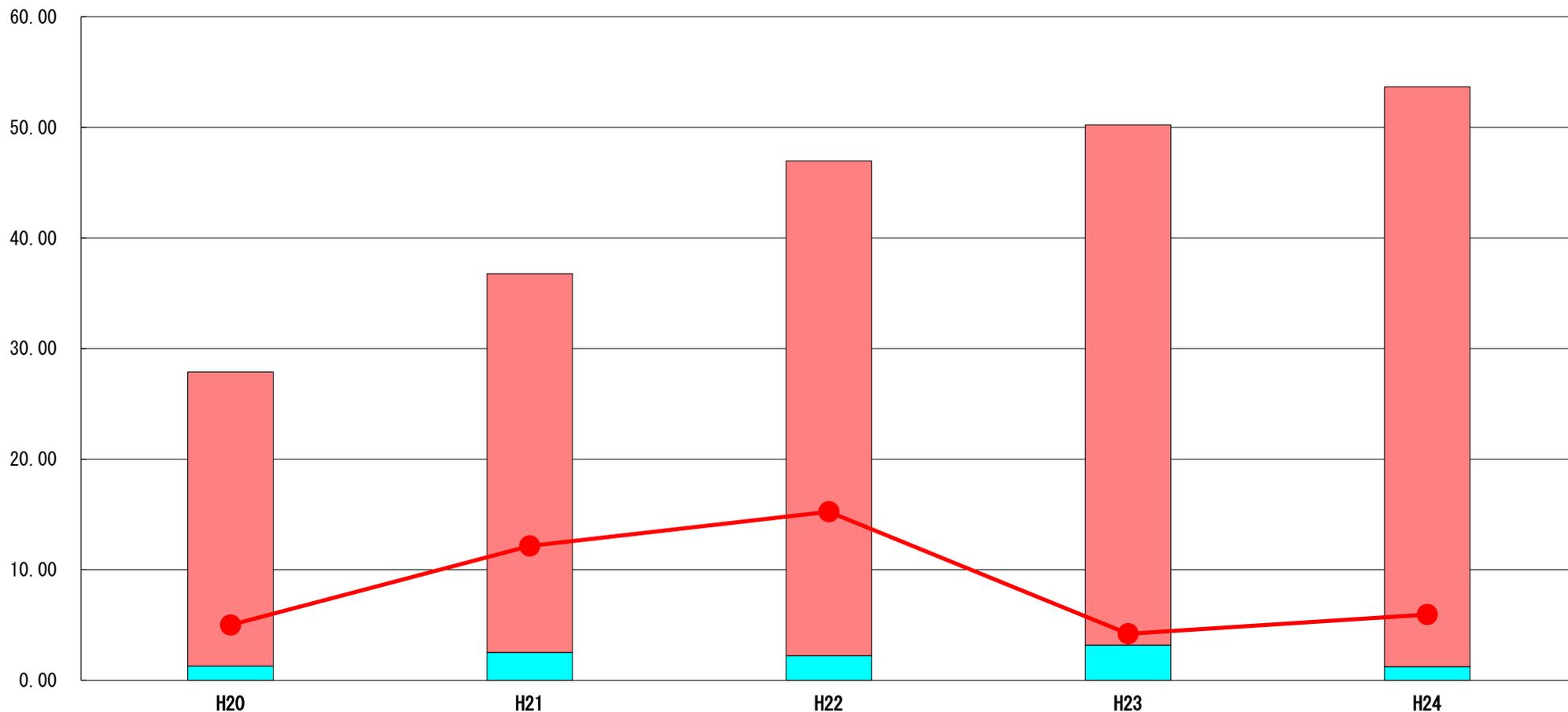
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H20	305,065	129,925	▲21.4	176,539	9.4	▲30.8
うち単独分	274,026	116,706	53.5	75,430	12.9	40.6
H21	576,765	251,643	93.7	262,834	48.9	44.8
うち単独分	539,604	235,429	101.7	147,509	95.6	6.1
H22	456,448	205,237	▲18.4	334,234	27.2	▲45.6
うち単独分	446,795	200,897	▲14.7	135,366	▲8.2	▲6.5
H23	721,566	330,690	61.1	216,155	▲35.3	96.4
うち単独分	298,158	136,644	▲32.0	108,827	▲19.6	▲12.4
H24	616,625	288,143	▲12.9	228,305	5.6	▲18.5
うち単独分	201,933	94,361	▲30.9	86,611	▲20.4	▲10.5
過去5年間平均	535,294	241,128	20.4	243,613	11.2	9.2
うち単独分	352,103	156,807	15.5	110,749	12.1	3.4

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成24年度

北海道浦臼町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H20	H21	H22	H23	H24
 財政調整基金残高		26.58	34.24	44.72	47.03	52.42
 実質収支額		1.30	2.53	2.23	3.18	1.24
 実質単年度収支		5.01	12.16	15.25	4.22	5.96

分析欄

財政調整基金積立額については平成17年度に策定した行財政改革緊急プランや行財政改革集中プランによる歳出予算の見直しや、地方交付税額の伸び等により伸びている。実質収支額については、平成21年度45,858千円、平成22年度42,555千円、平成23年度57,743千円と増加していたが、平成24年度は23,220千円と減少した。

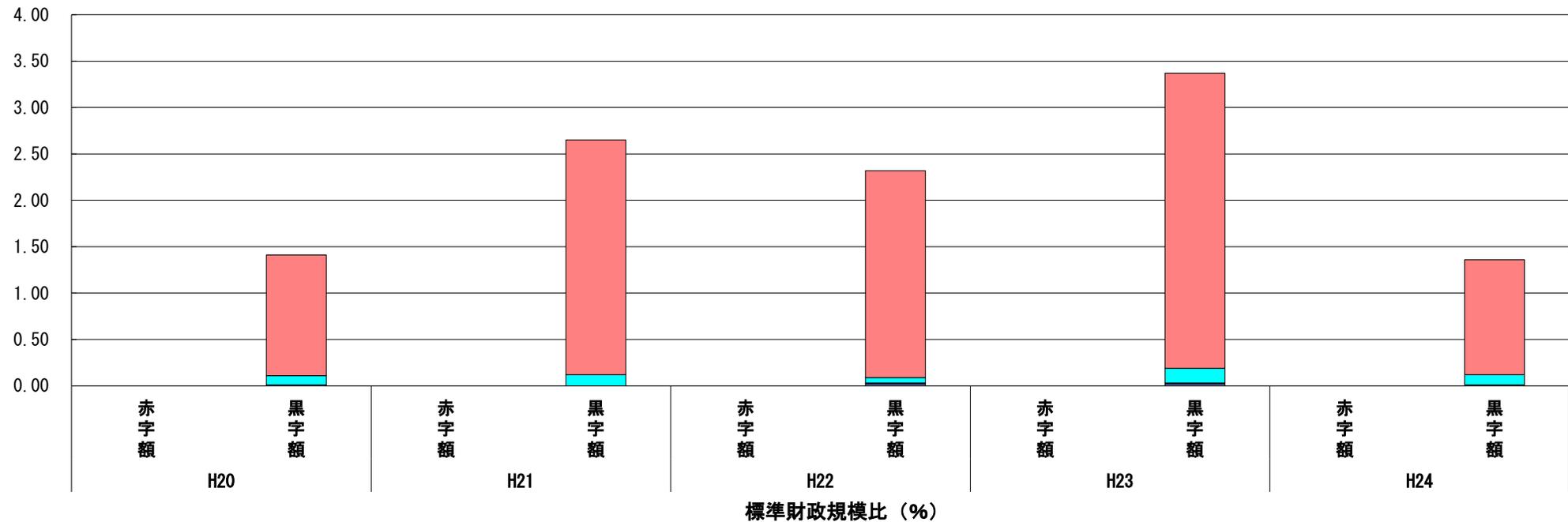
実質単年度収支については、平成24年度は財政調整基金へ積立を行ったため若干改善している。さらに地方債の繰上償還は平成21年度54百万円、平成22年度60百万円、平成23年度60百万円、平成24年19百万円と実施し、近年数値が伸びている。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成24年度

北海道浦臼町

標準財政規模比（％）



会計	年度				
	H20	H21	H22	H23	H24
一般会計	1.30	2.53	2.23	3.18	1.24
国民健康保険特別会計	0.10	0.12	0.06	0.16	0.11
下水道事業特別会計	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
後期高齢者医療特別会計	0.01	0.00	0.02	0.02	0.00
その他会計（赤字）	-	-	-	-	-
その他会計（黒字）	-	-	-	-	-

分析欄

当町における、一般会計並びに特別会計については全てにおいて実質赤字を計上している会計はなく、健全経営である。

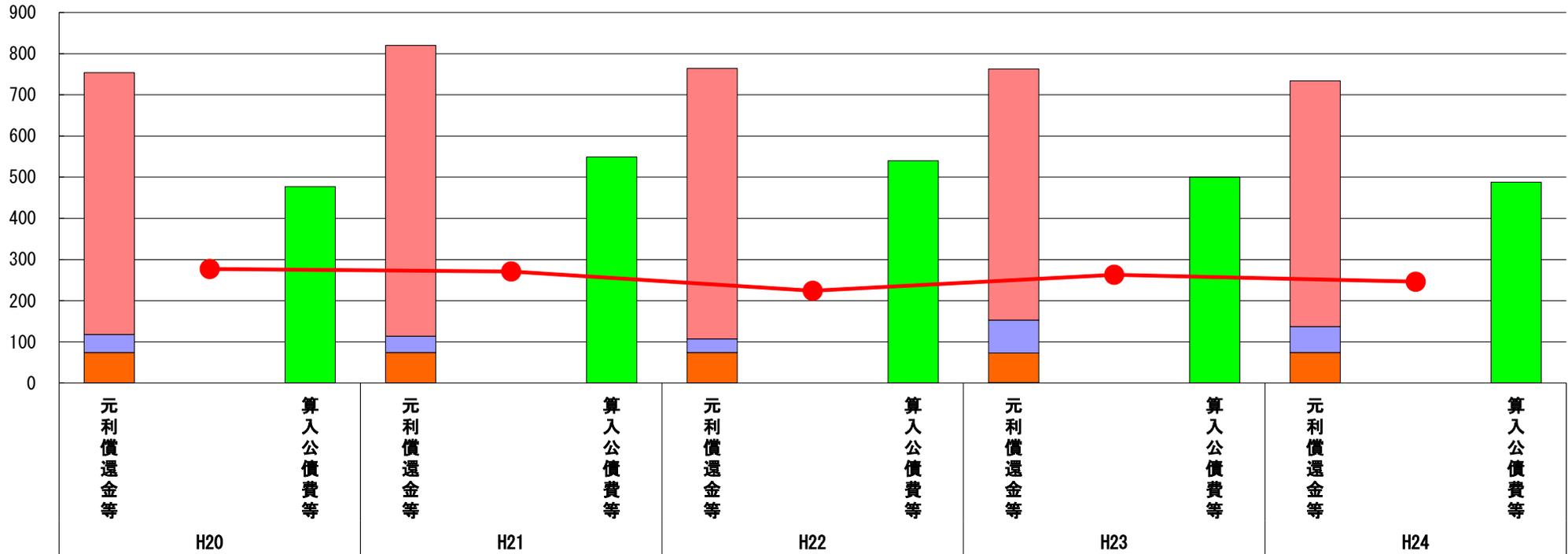
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

北海道浦臼町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
元利償還金等 (A)	元利償還金		636	706	657	610	597
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		44	40	33	80	63
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		74	74	74	72	74
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利子		0	0	0	1	0
算入公債費等 (B)	算入公債費等		477	549	540	500	488
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		277	271	224	263	246

分析欄

公債費の元利償還金については、平成19年度に公債費負担適正化計画を策定し、新発債の抑制につとめており、平成21年度から平成24年度までそれぞれ繰上償還を行い、削減に努めている。

公営企業債の元利償還金に対する繰入金については、下水道事業特別会計において、平成20年度から実施していた下水道資本費平準化債の活用を平成22年度でやめたことにより公債費充当財源繰出しが増加した。

今後についても、公債費負担適正化計画に基づき、新発債の抑制、繰上償還の実施により元利償還金の削減に努める。

※平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

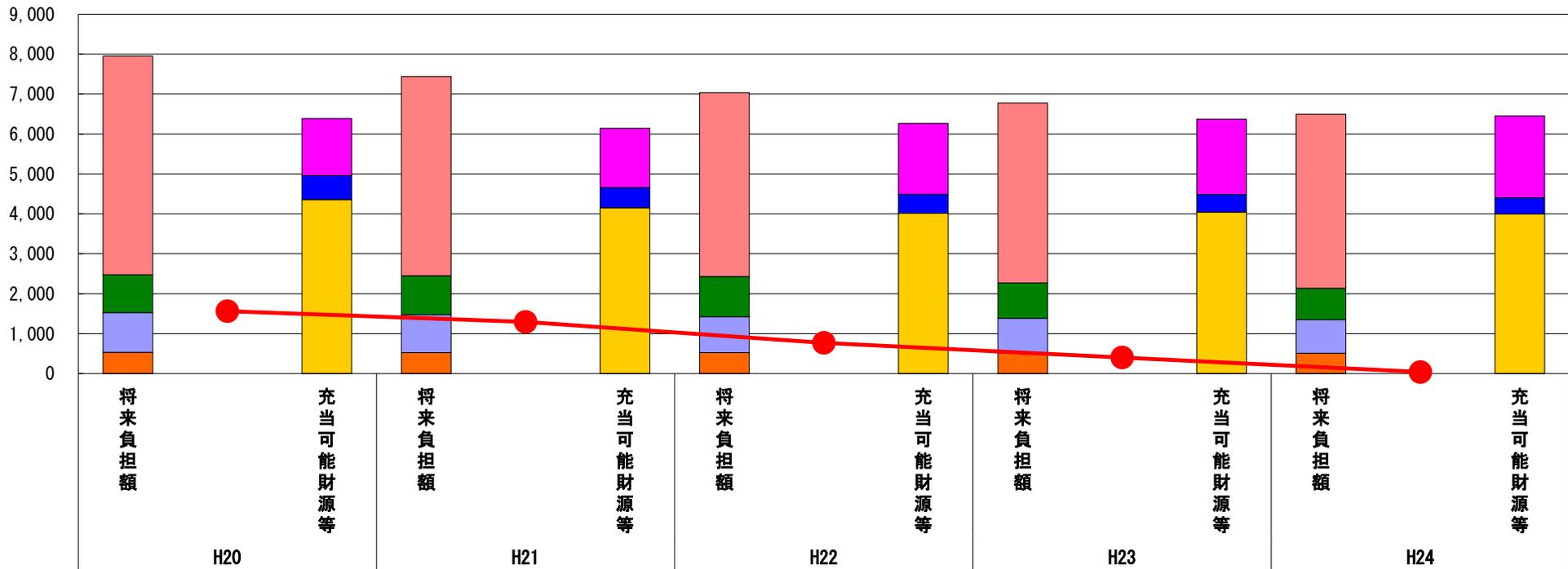
※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成24年度

北海道浦臼町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H20	H21	H22	H23	H24
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		5,476	4,986	4,606	4,502	4,357
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		947	976	1,004	888	787
	組合等負担等見込額		995	948	899	874	838
	退職手当負担見込額		533	526	527	510	511
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		1,429	1,478	1,774	1,883	2,050
	充当可能特定歳入		601	509	478	443	407
	基準財政需要額算入見込額		4,356	4,152	4,012	4,043	3,997
(A) - (B)	将来負担比率の分子		1,565	1,296	772	404	39

分析欄

一般会計に係る地方債の現在高については、平成19年度より策定した公債費負担適正化計画に基づき、新発債の抑制を行っているほか、公的資金補償金免除繰上償還や縁故債の任意繰上償還の実施、過去の大型事業に係る起債の償還が終了したことにより、毎年度着実に残高の圧縮を行っている。

充当可能基金については、行財政改革緊急プランによる歳出予算削減や、地方交付税額の増等により基金への積増しが出来たことより増額となっている。

今後については公債費負担適正化計画の策定は不要にはなったが、新発債の抑止、繰上償還の実施により地方債残高の圧縮、充当可能基金への積立や公債費充当特定財源の確保を積極的に取り進め、将来負担比率の改善を図る。

※平成25年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。